

ノンプロフィット・レビュー編集委員会 事業報告

2020 年 10 月 11 日

編集委員長 桜井政成

1. 編集委員会の開催

■日時：2020 年 10 月 10 日（土）18:30～21:30

■会場：オンライン（Zoom）

2. ノンプロフィットレビュー投稿種別の拡大について

（1）アカデミックレター

- ・ 字数は短め（2000～4000 字）で、速報性を持った内容。世界に先駆けていち早く学術的な研究成果を公表するための種別となる。短報。
- ・ 編集委員会での議論の結果、①研究ノートやディスカッションペーパーとの差別化が必要（研究ノートでも字数は短くて投稿できる）こと、②現在の査読システムの問題性から、覆面査読者 2 名による査読にスピード感を持たせることが難しく、システムを利用するならば抜本的な査読者データの刷新等が必要となること、から、引き続き議論を行うこととなった。

（2）実践報告

- ・ 実務者会員からの投稿も想定した、NPO 等の実践例の掲載。広く会員に示唆のある事例を紹介するための種別となる。
- ・ 編集委員会での議論の結果、Vol.21 からの募集を考えることになった。
  - 査読は行わず編集委員会内において、様式・形式の不備、文章チェックと内容的に大きな瑕疵がないかの確認にとどめる。（査読なし）
  - 専門性の高い実践報告が投稿される場合も想定し、非理事委員（委員会細則第 6 条の 6）あるいは外部有識者（委員会細則第 6 条の 13）の登用を編集委員会で行うことを検討する。
  - 投稿規定の改正、プロセス、システム運用の詳細をこれから検討し、改めて理事会にはかりたい。

3. Vol.21 の特集企画について

- ・ Vol.21, No.2 に掲載予定の特集論文テーマは「地域の持続的発展とソーシャルセクター」（仮）とする。
- ・ 論文執筆者の候補（敬称略）と大まかなテーマ設定は以下の通りである。
  - 新川達郎：テーマ全体に関わる総論
  - 津富宏：社会的包摂
  - 長谷川雅子：国際的な潮流

## 報告 5 資料

- 中尾公一：条件不利地域のコミュニティビジネス
- 川島典子：地域共生社会とソーシャルキャピタル
- ・ 原稿依頼はできるだけ年内に行い、原稿締め切りは 2021 年 6 月末とする。
- ・ 今回採用されなかったテーマとして、「新型コロナウイルスと NPO（市民社会）」  
「SDGs」「オリンピック・パラリンピック」「社会的企業」「休眠預金」「社会的連  
帯」「東日本大震災から 10 年」などが挙げられていた。